

## 新型コロナウイルスに伴う会員事業所への経営支援・対応策について

福島商工会議所

### 1. 現状・課題

- 新型コロナウイルス感染症は、新規感染が増加傾向にあり、福島県内でも3月14日に2人目の感染者が出るなど、今後感染拡大防止が喫緊の課題。
- 新型コロナウイルス感染症による経営の影響は、観光関連業に留まらず、「海外製部品・資材の供給の滞り」等により製造業や建設業などあらゆる業種・業態に拡大。
- 国は、3月10日に「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策 - 第2弾 - 」を講じるとともに、大型の緊急経済対策も予定されており、これらに的確に対応できるよう情報収集と迅速な情報提供が不可欠。
- さらには、万が一の新型コロナウイルスの福島市での発生に備えた緊急対応策を検討しておくことが肝要。

### 2. 新型コロナウイルスへの対応・経営支援

- 1) 新型コロナウイルスによる影響の定点調査・ヒアリング及び国等への情報提供
- 2) 新型コロナウイルスに関する経営相談窓口の設置（1月29日設置済み）
- 3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策の周知徹底
  - ・ 福島商工会議所のHPにおける感染拡大防止策情報の周知
- 4) 国等の新型コロナウイルス感染症に関する経済対策の周知徹底と相談支援
  - ・ 会員に対するFAX等による情報の周知
  - ・ 福島商工会議所のHPにおける経済対策情報の周知
  - ・ 会員事業所に対する補助・助成制度の説明会の開催
- 5) 福島商工会議所独自の支援策の検討・実施
  - ・ ランチで食うポンのスタンプラリーの景品における宿泊助成の拡充

### 3. 緊急事態発生時への対応準備

#### 1) 「新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部」の設置検討

新型コロナウイルス感染症が福島市内で発生した場合、対応体制を強化するため、会頭を本部長とする「新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部」を設置。

#### 2) 福島市と連携した正確で科学的な感染情報の周知

### 4. 福島商工会議所における感染予防

#### 1) 来所者に対する感染予防

- ・ 入室時のアルコール消毒やうがいの奨励
- ・ 会議室等のアルコール消毒の徹底

#### 2) 福島商工会議所職員の感染予防

- ・ こまめなアルコール消毒の実施
- ・ うがいの徹底
- ・ 新型コロナウイルスの感染の疑いがある場合、休暇の取得

#### 3) 福島商工会議所職員が感染した場合の対応策のとりまとめ

- ・ 職員の新型コロナウイルスの感染予防のため、「人が密に集まって過ごすような空間」や「不特定多数の人が接触する恐れが高い場所」などに行かないように周知徹底
- ・ 万が一、職員に感染の疑いが生じる又は感染した場合、日本商工会議所の指導に基づいた対応を行う。

問い合わせ先 福島商工会議所  
日下部理事・事務局長  
椿事業推進部長  
TEL：536-5511